

## 東日本大震災復興支援活動のご紹介

日本国土開発株式会社は6月26日(金)本社ビル前で復興支援の一環として岩手県宮古市の特産物を販売する『岩手県宮古市物産市(ミヤコマルシェ)』を開催しました。



この事業は地元宮古市の「かけあしの会」の皆さんが日本生協連ボランティアグループ「笑顔とどけ隊」の協力を得て全国展開で活動を行っているそうです。

当日は国土社員も法被姿で協力していました。

写真は社員や他のテナント企業の社員、通行人等で賑わう様子です。



店頭に並んだ品目は「塩サイダー」「田老かりんとう」「塩蔵わかめ」「みそパン」他50点以上ありました。

中でも何と、とろろ昆布100gが300円と超安値。他に小鯨を開いて干したものもあり、つまみには絶品でした。



1階のミーティングスペースでは岩手県宮古市が進めている震災復興計画の重点プロジェクト「森・川・海の再生可能エネルギープロジェクト」の具体策である「宮古市スマートコミュニティ」の取組に関するパネルや震災被害写真の展示が行われていました。

(荳坂)